

1. 件名:「新規制基準適合性審査に関する事業者ヒアリング(伊方3号機(653))」
2. 日時:令和3年4月14日 16時30分～17時45分
3. 場所:原子力規制庁 9階C会議室
4. 出席者(※・・TV会議システムによる出席)

原子力規制庁:

(新基準適合性審査チーム)

関企画調査官、鈴木主任安全審査官、薩川審査チーム員

四国電力株式会社:原子力本部 原子力部 核物質防護・工事グループリーダー※
他3名※

5. 自動文字起こし結果

別紙のとおり

※音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

6. その他

資料:

・デジタル安全保護系への変更工事の設計思想

以上

時間	自動文字起こし結果
0:00:03	規制庁冊川です。それではこれから四国電力の結果と伊方発電所安全保護盤の取りかえ工事のヒアリングを始めたいと思います。では資料に基づいてH四国電力から説明をお願いいたします。
0:00:20	四国電力山路です。それではとデジタル安全保険の変更工事の設計思想三枚ものの資料ですかね。それに基づいてどう説明したいと思います。
0:00:34	まず、3分の1ということで1ページ目ですけど、一番初めに、当位置ぽつと設計の流れ、
0:00:41	設計の中での概要説明します。留まっ決定論にて別途故障想定し、安全法系の機能、今回の工事で具体的には送っロジック盤の設置アピール動作を設計しております。
0:00:54	安全保護系の機能設計5システム全体の信頼性をどう確立のにて評価して技術基準の適合性を確認しております。
0:01:03	こちら回答おまけの設計の流れとなります。
0:01:08	続きまして、2ポツ、安全保護。
0:01:11	Kース機能設計ということでは十分に計画ってのデジタル化について説明いたします。
0:01:20	契約で単価ですが、建設時より使用せただけ客が2012年に保守期限を迎えたことから劇薬を構成してデジタル化を行っております。
0:01:31	変更に際して、投資家住家プラス言動のロジック盤の構成で信頼性を評価して建設時と冒頭せ同等以上であることを確認しております。
0:01:43	またCPUの性能処理速度を考慮して2分散としております。
0:01:50	続きまして今回の工事。
0:01:53	この内容になりますけど、原子炉保護設備
0:01:56	について説明いたします。
0:01:58	(1)ってことで、訓練は昨日の移設、今回ロジック盤の電子部品の製造中止等に伴っ伴いロジック本取りかえるにあたって、別途ロジック盤側に合っているとパラメーターの監視に対する論理演算機能(1)①について、時そのデジタル制御装置である劇薬のソフトウェア
0:02:18	指摘事項えと実現いたします。
0:02:21	右に変更前後のまず、
0:02:26	ラックごとの機能を示した増どう示しております。ここで御説明いたしますと、変更前現状ですね、の構成としましては、当検出器の信号をまず初めに安全保護系の計器ラックで受けてそれを安全保健ロジック盤。
0:02:43	そして、課長と遮断器、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:02:47	弁信号の流れアース設備構成してる構成となっております。それぞれの役目としまして、安全OKの計画ですが、留まる0ことで、ちょっとプロセス信号を受けて作動設定値との比較演算を行っております。
0:03:01	続きまして、安全保護系ロジック盤ですが、①ということで、パラメーターに対する論理演算機能、
0:03:08	また、②的確にチャンネル以上から信号が発信されていることを確認する機能、
0:03:15	さらに③で景気楽ご承知のバイパス機能。
0:03:20	このバイパス機能というのはその左側にちょっとまた後で説明しますが、計画を高度異チャンネル誤動作したときに、系統からその誤動作した計器ラック公聴会し
0:03:34	チャンネルをといチャンネルの動作状態から、残り2チャンネルなどをさせて動作する状態に復帰する機能を落とさしております。
0:03:43	これが変更前現状のシステム構成原子炉保護設備に係るシステム構成になっておりまして、変更発問右に行っていただきまして、やっぱりシステムの全体の構成は凍結があって計器ラックがあってロジックば取引先って構成変わらないんですけど。
0:04:00	パラメーターのほうを移設しております。すいません。運営会議の方を移設しております。
0:04:05	具体的にはロジック盤がもう失敗したが、①の機能ですね。閉校後わけえ計器ラックのほうで得たパラメータに対する論理演算機能を移設しております。
0:04:20	またロジックば現状のロジック盤の②の機能をですね、
0:04:27	計器ラックのほうは2へと②のダッシュってことで、規格の兄ちゃんレシ皮的なcpm2チャンネル以上から信号を発信することを確認する機能を規約の方にお出ししております。
0:04:45	もともとの持っていたロジック盤の②の機能東北パルさんの機能はそのまま新しい今回変更後の安全保険の筑波の方に昨日も落としておきます。
0:04:59	以上が設備構成変更前後の設備構成と昨日の
0:05:04	説明です。
0:05:06	続きましてと左側の文章のほうに戻っていただきまして、(2)ってことでロジック盤の設置目的です。凍結の計器ラックのCPU外注化であるため、
0:05:18	逆の一応故障の対応を考慮しております。これは決定論として結構開く本基準保証送って、
0:05:27	考慮しております。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:05:29	というロジックは設置し、4チャンネルある計器ラックのうち2チャンネル以上からの信号発信されているかを判断する機能、
0:05:37	②模擬するため、
0:05:40	へ開く1チャンネルの誤動作時においても、景気と原子炉トリップ遮断機が
0:05:52	規制庁冊かはです。
0:05:55	違う。
0:05:57	すみませんちょっと御供養移動することはありませんすみません規制庁査察官です。
0:06:04	ちょっと説明た提言書トリップ遮断器が不要と。
0:06:10	ちょっと説明高めていただいてよろしいですかすみません、音声途切れましたので、
0:06:18	ちょっと改善状況を確認します。ちょっと待ってください。すみません。
0:06:23	一つは、
0:06:27	規制庁さんと話しこちらの声聞こえますか。
0:06:34	四国電力山路です。聞こえております。すみませんちょっとですね、(2)の
0:06:42	説明の途中からですね、音声一度途切れてしまいましたので、ちょっと改善状況を確認します。少々お待ちください。
0:07:00	榎並鈴木かこっちの声聞こえてます。
0:07:07	はい、四国電力山路です。それでは(2)の事故の設置目的から説明いたしません。時テープの計器ラックのCPUが1住家であるため、当計器ラックの位置重故障時の対応を考慮して下水しております。
0:07:26	これせつかくロジック盤を設置し、4チャンネルRK規約のうちのチャンネル以上からの信号が発信されているかを判断する機能②模擬するため、別途契約1チャンネルの誤動作時においてもトリップさ。
0:07:41	論議が平等はずでしゃ断器がフロントサービスすることはないということに対する説明ですけど、※のところになりますが、
0:07:50	時計気楽誤動作時へ等フェイルセーフ設計により減少トリップ信号が発信するものの、当該信号が誤動作であることを整理することで原子炉トリップ遮断器のような動作を開始する設計。
0:08:06	であり、ロジック盤が原子炉トリップ信号の発信を阻害するものではありません。
0:08:11	で、もしくは追加することによる信頼性の影響については4項の通りということでちょっとパスで説明いたしますが信頼性強化をして通ん信頼性に影響がないことを別途評価しております。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:08:26	また戻りまして、とこ目の下のまたからですけど、例えばバイパス機能の説明にはなりません、また計器ラック 1 チャンネルの後藤幸崩壊計器ラックOK統括長がバイパスし残りチャンネルの結果、逆の動作で実動作する状態から残り 2 チャンネル論法査定とする評価できる機能。
0:08:45	③を維持することが可能となります。こちらがロジ工の設置目的となります。
0:08:53	はい。
0:08:55	よろしければ次のページに書かせていただきますと、設計思想 3 分の 2 こととで、続きましては損益です。
0:09:05	はい。
0:09:06	お礼ポジション一通り説明してから
0:09:10	確認をするか。
0:09:12	減少トリップのほうと港湾施設作動回路のほうを 1 個ずつ確認していくかどちらですか。
0:09:20	規制庁さんです。一つずつ以降からと思って考えますと、ここで一旦切らせていただいて、
0:09:28	質疑に移りたいと思います。
0:09:34	ここで 2 グループそれでやっぱりよろしいですか。
0:09:39	人本庁のほうからどうぞ。
0:09:43	はい。
0:09:47	続きがあればお願いします。
0:09:51	成長鈴木です。この 1 ページ目括弧認識たいのは、
0:09:59	両括弧 2 のまた書きのところがちょっとよくわからなくて、
0:10:06	計画チャンネル強盗サージ
0:10:10	計器ラックから系統状態、バイパスし、ここまでですけど。
0:10:16	バイパスしているのに、残り 1 チャンネルの計器ラックの動作け地質踏査する状態からっていうところよくわかんなくて、
0:10:24	バイパスしてる状態なので、
0:10:28	このときの圧と薬にが成立しない等、要するに 2 ちゃん 1 チャンネルはダメだったら 1 チャンネルが駄目だったら 2 チャンネルから 3 チャンネルの中で、2 チャンネルが成立しないと。
0:10:44	計器ラックだから、ロジック盤のほうに信号が出ないと思うんですけど。
0:10:51	この残り 2 チャンネルを踏査で動作する状況に復帰できる機能っていうのはどういう意味なんですか。四国電力山路です。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:11:01	まだちょっと起債映画へと入ったところもありましてこちらの説明としてはですね除外することによって、除外する除外をしなければ、残り1チャンネルの計器ラックの動作で5実装させてる状態ですが、
0:11:17	それを除外することをやって、残り2チャンネルどう動作デートする状態に復帰できるっていうことをといて期待しております。
0:11:26	規制庁総理です。いいたいことは理解できたんですけど。
0:11:32	基本的な経営等から懲戒するす。
0:11:37	操作なり、或いは児童の踏査なりDのは、
0:11:43	どのようにされるんですか。
0:11:51	計器ラック側にあるのかロジック盤側にあるのかどちらでしょうか。
0:11:56	構成を
0:11:59	四国電力山路です。
0:12:02	更新勾配とロジック盤のほうにロジックすいません。ドバイロジック盤のほうに時バイパスというのを、の機能を持っております。
0:12:11	規制庁そげそれは／経理系ラックチャンネル分一番故障したという趣旨なんかの表示ん思っている側が指導とか、
0:12:27	そういったものを、或いは遠隔で。
0:12:29	そのバイパス設定を変更するバイパス設定に変更するみたいなことをするっていうことでした。
0:12:40	はい、四国電力の伊藤です。
0:12:45	計器ラックの故障は自己診断機能なりてあの警報がで出ますのでは、その状態で、ほかの3チャンネルの
0:13:00	ほかの3チャンネルや健全であれば、家故障警報が出た当該チャンネルの計器ラックを運転員
0:13:10	また、保修員がバイパスすることになります。
0:13:15	以上です。規制庁損益ベース理解しました。
0:13:20	やっぱり
0:13:23	それとですね、
0:13:30	ちょっとここは
0:13:33	※印のところで、
0:13:38	3行目かな。
0:13:40	正常な2行目からか。
0:13:44	当該信号を当社であることを性状のロジックバック判定することで、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:13:51	原子炉しゃ引き取りを遮断器の不要な動作を回避する設計であり、ロジ配ら減少トリップ信号の発信を阻害するものではないっていうかですけど、私はこれは
0:14:06	計器ラック側で作動。
0:14:11	うち、
0:14:12	記号が故障だろうか故障じゃなかろうかと言っているのであれば、
0:14:18	ロジック部分がそれを阻害する機能を持っていると思ってるんですけど。
0:14:24	その阻害するものではないっていう意味がちょっとよくわからないんですが説明していました。
0:14:36	はい。
0:14:39	波食電力森田です。
0:14:43	例えばご質問が経営
0:14:46	計器ラックの例えば1チャンネルが故障した場合や、
0:14:52	YKTではなくて、何らかの原因で1チャンネルだけデバイスで負荷た動作して信号が出たときに、
0:15:04	出た。
0:15:08	出るのであれば、／阻害ではなくて、正常な動作ではないかって、そういう御指摘の御質問でしょうか。
0:15:16	規制庁鈴木です。正常化どうかって言うのが、後のねなんて見ないとわかんないですよ。はい、信号が出た直後においては、
0:15:27	今、4電の来ラックの設計においては、
0:15:32	原子炉トリップ信号が出てしまっている。
0:15:37	フジッコと自体は、
0:15:39	お互いのないことで、
0:15:44	故障だろうが正常かどうかというトリップ信号が出たというし状態でそれは安全保護回路として出しているわけなので、それを
0:15:55	ロジック盤のほうで不要な動作だっていうふうに
0:16:03	その処理するっていうのは、まさしく阻害するものだと思うんですけど、50日意図で聞いてます。
0:16:12	はい。
0:16:14	はい。
0:16:20	はい。
0:16:21	四国電力、山路です。すいません。今の回答答える基礎少しお待ちください。規制庁数字にちょっと補足するとですね、
0:16:36	うん。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:16:38	自動トリップのあの回路テーマこの安重保護回路に限らずですね。
0:16:44	一定の条件の時には動作させたくないという
0:16:50	ことで動作信号を阻害する回路を入れることってのは普通にあると思うんですね。
0:16:57	それはあくまでもやっぱり阻害回路であって、だからこそ阻害回路っていうのは確実に障害すべきときだけ阻害するっていう設計をしなきゃいけないので、
0:17:09	これで阻害するものじゃないから、とりあえず従来構成である。
0:17:17	4号館のリードの回路込んでからいいじゃないですかっていうことじゃないと私は思っていて、それでそういう質問をしてですね。だから、明らかにこれがロジック盤の評価コードの回路が
0:17:32	不要なときにはどうさせないんだっていいと思った。
0:17:36	機能を持っている回路されれば、そういうものであるのに対してそういうことに対してどう設計していますし、ちゃんと設計してますってことを説明すればいいと思うんですけどそういう説明が今までないので、こういうちょっと11月続いている感じがしている。
0:17:53	ですねその辺はちゃんと説明して欲しいんですけど。
0:17:57	はい、オッケーと。
0:17:59	はい。
0:18:00	少し毛の意図は理解しましたので、少しお待ちください。
0:18:17	はい。
0:18:18	希望がないかなと。
0:19:41	はい。
0:19:43	他電力山地熱をいたしますと先ほどの件ですが、
0:19:51	例えばRELAPの1チャンネルが誤動作した場合ですが、そのチャンネル間契約の中のチャンネル間通信でとぴあ食い違っ誤動作したことを他のチャンネルですねチャンネル契約のP2P3P4のほうで判定するのですが、
0:20:09	契約だけが成長とあえて
0:20:15	叩いて、すいませんぴら区域だけ該当設定値を最低4分の2。
0:20:21	になった場合、他のチャンネルでは出ていないということで、イラクの1チャンネルのえと誤動作ということが来動作で誤動作であり、それをロジック盤のほうでいくつか信号が来てない開から1ヶ所しか信号機な＝
0:20:40	とぴあピッチのえと誤動作であるということを判断しており、判断しております。
0:20:48	規制庁それだけです。今の説明がまさにそのジャストな話で、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:20:54	斉唱 2 棟させれば計器ラックと 4 チャンネルのうち 2 チャンネル分けに取引を出すはずだと一般寝るだけだったらこれ明らかに誤動作してるはずだというそういう
0:21:11	ここの 1 ページ目でいうと一番車掌 1 行目ですね、決定論的に故障想定し半減を系の機能、これを設計しているからこそそういう論であったつけ。
0:21:23	そういうふうなことに対処するために、ロジック盤の 4 分の 1 っているんですとかそういうふうに説明すればいいと思うんですけど、その理解で間違いはないですか。
0:21:39	はい。
0:21:40	四国電力山路です。その理解で間違ってます。
0:21:45	はい規制庁それです、こちらはその理解のソムリエその次の、私は港湾設備の作動回路のところの et 以前からお話しているビックバンの電源の二重故障に対して、
0:22:03	案内員同層というふうにかつていうところはちゃんと聞きたいと思しますので、その辺を踏まえて説明をお願いできればいいと思うんですけど、本庁側のところは特段いいですか。
0:22:17	規制庁天気です。特にありませんので、進めてください。
0:22:23	機器、
0:22:24	はい。
0:22:26	はい。
0:22:28	ちょっと 3 進行お願いします排水できていたと当然鉄道続いて 2 ページ目のところが続けて、四国電力の説明をお願いします。
0:22:39	はい、そう四国電力山路です。それでは 2 ページ目から説明いたします。工学的安全施設作動設備についてですけど、(1)の論理演算機能の移設
0:22:52	ですがえ等へ情報系と同様にロジック盤が担っているパラメータに対する論理演算機能について、施設のデジタル制御装置ある計器ラックのソフトウェアにつき足しますか。
0:23:06	先ほど説明と同様に右側のほうの変更前後の図を見ていただきたいんですが、
0:23:12	変更前としまして、検出器が西検出器等保護系の計器薬等ロジック盤等シーケンス盤と工学的安全施設というえとシステム構成となっており、それぞれの機能としては、
0:23:26	法系計器ラックについては先ほどの 1 の保険の同じで、プロセス信号系作動設定値と比較演算を行っておりますロジック盤についてもすいません保護系と

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

	同じ0と①のパラメータに対する論理演算機能とあと景気約2チャンネル以上から信号発信されていることを確認する。
0:23:46	昨日、③として劇薬ご承知のバイパス機能を持っております。
0:23:51	続きまして当安全防護系シーケンス盤ですが、時機能としまして④、2と2トレンの信号を1に変える機能を持って機能を持っております。⑤として当施設をして増資建設シーケンシャルに移動させる機能を持っております。
0:24:09	こちらは変更前のシステム構成となっております、変更後はロジック盤が持っていたパラメーター及びえとシーケンス盤が持っていた機能をそれぞれ右の図のように移設しております。
0:24:24	安全系のロジック盤が持っていました①のパラメータに対する論理機能のほうは等保護系の計画のほうに移設しております。
0:24:34	またロジック盤が持っていた②の計器ラックの2チャンネル以上信号発信されているか確認する機能としては計器ラックのほうでもCPU2チャンネル以上から信号を発信させる機能を景気や立地えとロジック盤のほうに時計気楽にチャンネル以上から信号発信させていることを確認する機能を
0:24:54	と思っております。こちらのほうは変わらずえとロジック盤からの一般の方で持っております。
0:24:59	例えば③のときや故障時のバイパス機能もロジック盤のほうがいいってございます。
0:25:07	続きましてシーケンス盤ですが、映像シーケンスパンの④。
0:25:13	の機能を4'ということで、
0:25:18	4チャンネルの信号を1トレンに変える機能ロジック盤のほうに移設しております。
0:25:24	ネットシーケンス盤が持てた⑤についてはそのままシーケンス盤のほうが持っております。
0:25:29	医療側と変更後のシステムの構成と校正等機能となっております。
0:25:37	続きまして(2)のロジック盤の設置目的ですが、先ほどの安全法系／原子炉保護系と同じでCPF一日中化であるため計器ラックの1住戸生じま決定論的に計器ラックの位置10故障時の対応を考慮しております。
0:25:54	でロジックを設置する都市えと4チャンネルの信号を一連に変える機能の4'ですね、出しを有するため劇薬チャンネル動作時においても、保安器にドレンが動作可能となります。
0:26:09	また以降は先ほどの保護系と同じバイパス機能に機能を記載しております。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:26:19	続きまして(3)のトレン構成ですが、まず初めに変更前の話を最初の段落で説明いたします。と変更前のロジック盤が有する論理演算機能、①と②については、
0:26:37	四つのロジック盤で構成し、当論理演算の結果神経シーケンス盤に信号を発信しております。
0:26:44	でシーケンス盤が有する論理演算機能、④については、考案してさ同設備側にドレン設備であること、また、公安警察の全体の信頼性を評価した結果、2分の2で必要十分であったことから延期に分の2のロジックと現在の構成ではしております。
0:27:06	続きまして変更法定数がロジックは人論理演算機能、①と②が計器ラックに機能移設①と②'されることによって、当二つの計器ラックから8000万発信された信号を
0:27:23	当シーケンス盤で2分の2の論理演算を行うことでも成立しますが、括弧2で説明した通り、えと計器ラックのCPFあいち10かであることを別途を踏まえて、
0:27:41	4分の2ロジックを変更しております。
0:27:46	当庫の4分の2ロジックについて、
0:27:49	シーケンス盤で行うかロジック盤で行うかっていう選択肢があるんですが、あとシーケンス盤の4分の2ロジックへの変更については既設への影響が大きいということで、当該論理演算機能を新たなロジック盤にて設けてロジック盤にて4分の2ロジックを実現しております。
0:28:08	当該の演算機能は現状二つのシーケンス盤が有しており、その機能施設であることから、
0:28:15	更新後は二つのロジック盤で実現この機能を実現しております。
0:28:21	今までがこれ構成になりまして、次のページにちょっとコアの話が一部かかりますのでそこまで説明をさせていただきます。3ページ目ですが、(4)のもとで、保安設備のフェール動作についてですが、
0:28:38	最終段の論理演算機能④へと先ほどの図の中の④については、当駆動系の喪失に対してフェイルセーフの設計とした場合、仮にFEP設計とした場合、当該制御盤の駆動点アーク増減が喪失時に、
0:28:57	考案設備が実際に誤動作することから、フェイルアズのペールアズイズの設計としております。
0:29:05	がいろいろな機能は既設では号館全貌系の止血間に合っていますが、更新後ではロジック盤が担う等、図で言うと④'になりますが担うことから信号のロジック盤の不動元素施設に対しては、フェイルアズイズの設計としております。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:29:28	とこう案件については以上となります。
0:29:32	はい、ありがとうございます。鈴木さん、いかがでしょうか。
0:29:40	鈴木です。ちょっと待ってくださいに
0:29:44	これまでの資料をちょっと今手元に持ってないんで。
0:29:50	公安施設作動回路の設備構成がわからなくなっちゃってですね。
0:29:59	どこていう以前の資料見えられるかなと。
0:30:04	3月からです。エイチームホールだ中の伊方で案件フォルダの中でなくて、伊方全体のヒアリングフォルダの中で今後、本案件は入っています。
0:30:17	うんカッターのホールでのヒアリングをはい。
0:30:23	うん。
0:30:24	あと、
0:30:33	いな
0:30:54	はい。
0:30:57	はい。
0:31:04	17、
0:31:21	すみませんものがやっぱり見つからないので、そう記憶だけで、
0:31:27	聞くのでもし違ったら指摘してください。
0:31:38	まず、
0:31:41	2 ページ目の量か興産の変更のところの
0:31:47	説明なんですけど。
0:31:50	変更前も
0:31:54	59 番の国庫等に対しては、
0:32:01	申請件数がんの日本の認定、
0:32:06	トレンだったらちゃん年 1 チャンネルさん。
0:32:11	Bトレンだったらチャンネル 2 とチャンネルよ。
0:32:15	これを同じ信号が来てるかどうかって同じものを規定／斉唱な
0:32:23	動作状態だということで作動させていたんだけど。
0:32:30	変更を追求は
0:32:34	ロジック盤の
0:32:44	一つの例のトレン返して、
0:32:48	保安施設はAトレン、
0:32:51	二つ面会して、
0:32:53	Bトレンの保安系の資源砂をそのままダイレクトで動かしに行きますと、
0:33:00	言ってるんですけど、それが二つでいいという。
0:33:06	判断をしたって書いてあるんですけど、でも、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発音者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:33:09	そのロジックバーそのものを、電源の故障で
0:33:20	動作しないケースの
0:33:23	来ちゃっていて、一方でまた何だって出力リレーンところも、
0:33:33	当ECCSの作動のほうはDCSから切に解体とかしてて、
0:33:41	何か
0:33:43	ゴシック番。
0:33:46	もし経営が十分。
0:33:50	必要な機能達していないので何かそういう話になっちゃうような感じだっているふうな印象を持っていて、
0:33:58	が事故トリップ回路と同じような構成にして刺激係数盤のほうの日本の2を
0:34:06	維持しなかったのかってところがちょっと説明の理解できないんですけども、説明をしてもらいました。
0:34:19	いう
0:34:22	4回要請を
0:34:25	うん。
0:34:32	規制庁するケースと補足しますと計器ラック側の故障については、今の
0:34:40	考えている構成でちゃんと必要なものは動かして必要じゃないのは、阻止している阻止しているかどうかちょっと確認はしないんですけど、さっきの減少トリップが帰ろう側と同じように、
0:34:55	期待する機能がちゃんとシーケンスはロジック盤のほうが果たしていますっていうことだと思うんですけど、ロジック盤の故障そのもの、
0:35:07	について、ちゃんと
0:35:09	機能達成できるように、設計してるのであれば、普通だったらもともとの同じように動作するかどうかっていう観点で、
0:35:19	決起論的に確認していくとおんなじ動作ができるものを
0:35:23	持ってくるっていうのが一番わかりやすいと思うんですけど、そうじゃない。
0:35:28	構成で今達成を作ろうとしているっていうそのまず違う動作をさせるように変更したのかちょっとよくわからないっていうことなんですけど。
0:35:49	いよいよ
0:35:51	はい。四国電力山路です。自分が質問の意図としては2分の2ロジックを4分の2に変えた理由かと思っております。それに対して回答いたします。
0:36:06	当資料にも記載しているのですが、弁護人の都市結果2分の2の面談を行うことも成立するのですが、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:36:20	自治体等、その場合、計画が1チャンネル不動作時に系統2分の2では2分の1一帯が動かなく動作不能になってしまいますので、2分の2ではなく、4分の2ロジックのほうに変更しております。
0:36:41	以上です。
0:36:43	規制庁それでそれはロジック盤挟まなければってことですよね。
0:36:49	四国電力やまでその通りです。
0:36:52	私が聞いているのは、
0:36:55	減少トリップ信号の処理と同じように、
0:36:59	ロジック盤ってあるので動作させたくないところを動作しないようにするとか、
0:37:06	そういったことを期待してロジック盤を入れているのかと思ってたんだけど、そういう機能を今オアシス作動回路については持ってないってことですか。
0:37:19	四国電力山路です。そうです。持ってありません。
0:37:24	なるほどね。規制庁鈴木です。
0:37:29	言いたいことがやっと理解できたんですけど、それに対してわかりましたっていうのは今の時点でちょっと言えないので、この間の故障分析したやつをちょっと見ながらもっかい確認をさせていただきます。
0:37:54	だとする規制庁それから異常ですね本所ひと月ください。
0:38:01	はい。
0:38:03	はい。規制庁の関です。思っていないで起こりました。
0:38:10	次やってもいいですか。
0:38:16	手続きですと私は言っていたいた釜谷次行きましょう。被告電力説明してください。
0:38:25	すいません。少し補足させていただいてよろしいでしょうかはい規制庁関です。どうぞ。
0:38:33	鈴木さん御指摘の以前はロジック盤の更新、②番の電源駆動減の段の場合には、同左かもだったものが誤信号はプロジェクト場合が、
0:38:50	来たときには、同左不可能になるようになるんじゃないかということについてちょっと御所
0:38:59	補足させていただきたいんですが、先ほども御理解いただいたように、2分の2を一通トレンもつの持つ場合に、お客と伺って、1チャンネル故障した場合には、
0:39:16	確実に1トレン
0:39:19	港湾施設の人レンガ動作不能になります。
0:39:24	それと比べて誤信号だとの医師と連携、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:39:28	4分の2ですので、ちょっと条件が成立すればドレン等もトレンBトレンの考案してるとも動作可能ということを考えまして、こちらの方がメリットがあると安全性が向上するという改定というものを採用。
0:39:45	しております。ご心配されてるように、
0:39:50	ロジック盤が電源駆動弁がなくなったときに、
0:39:55	被害より劣るのではないかという懸念だと思うんですが、それについては、フェール動作なので。電話したことを想定してどちらかの設定をしないといけない。
0:40:13	それについても併設とかビジネスとか、どちらかの設定市からのIAEAないので、どちらかの設計をすることになります。別途の場合、
0:40:25	ロジック盤の出力が直接港湾施設作動信号を発信させますので、
0:40:34	例えばB設フェイルセーフの設計をした場合に、万が一、こうロジック盤がグローブ弁喪失した場合に、
0:40:48	運転中であっても保安施設例えばSI信号等が走ってしまって、それが外乱になる可能性があるということが考えられます。実際判断を前回御説明したように、
0:41:05	典元系も二重化しておりますので、引っ越しをだとか、共通部分が少ないので、そういうことは、
0:41:15	ないということを技検ば確率論
0:41:19	的に御説明した。
0:41:22	檀で我々としてはどちらか別途決定論的に、政府セーフかペーパー室かというのを決めまして、
0:41:32	外乱が少ない運転中に系統に外乱を与えないように、平和水質の設計をしたということです。それでもって評価しても、特に
0:41:45	信頼性に問題があるものではなかったので、
0:41:49	11チャンネル故障時ペネトレピンと連の可溶性を考慮して、4-2である今きっかけを採用したということでございます。すいません今補足させていただきました。
0:42:02	しかし、
0:42:04	規制庁それだけです。今、少し
0:42:07	72回をするための情報はあったんで、センターどう
0:42:14	ロジック盤の姿勢をここに例の設備施設切り合いによってより以前と同じような故障時の動作を保証するように、どっちかに寄せたということで、
0:42:30	原稿書いちゃいけはビジネスだったものを施設にすることによって、
0:42:35	以前の交渉新の動作等を100%同じじゃないけど、2点な状況になるようにありました、つまりこの資料の2例の設備施設の切替っていうのが、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:42:50	交渉の動作のための交渉として設計されているというふうに今ちょっと理解してたから壊し作動回路についてのロジック盤の2号、4-2の回路っていうのはあくまでも
0:43:07	4チャンネルおつトレイに落とし込む機能持ってるだけだったと、そういう意味なんですね。
0:43:15	四国電力山路です。その定式でも間違いありません。
0:43:22	規制庁想定する断大分今の話で、以前よりかはもうやはりできたので、ちょっとその観点で、先ほど言ったようにもう一度故障分析のパターンを見てみな見直しまして、一方ですすね、やっぱりよくわかんないのが、
0:43:42	ロジック盤の電源を二重化したっていうのを確率論で
0:43:48	説明できるようになっているっていうところがちょっとやっぱりよくわかんなくて確率で、その議論ですすね、確認できたので言ってるのは、技術基準の解釈の信頼性ましようかを求めているのか。
0:44:05	ところが話として確認できたと言っているのか、それともそのロジック場所そのものの信頼性として機器単体としてどれだけの信頼性があるという、何かしらのモデルをつくって確認したと言ってるのかどちらですかね。
0:44:25	はい、四国電力も言ったです。
0:44:32	ビックパンのちょっと電源の二重故障位の確立については以前速記先般、そちら様からも御提示いただいた呼称故障パターンのケースですかね、ケース検討を
0:44:47	をいただきましたので、それを定量的に感覚的に少しご理解いただくために、概算ですが、ざくつとした数字をお示したものです。
0:45:03	確率論的な評価としては、システム全体でアマノを評価いたしまして陰性車道に記載しているものです。以上です。
0:45:16	規制庁それで事実ざっくりと説明したものですって、あれがあの話はやっぱり何となく理解できなくてですすね、
0:45:27	包括的な交渉に対して、完全独立でて二重化している確率の議論ですっていう説明なかったんですけど。
0:45:39	この電源装置の故障して同じ日製品だとか同じ炉棟だとしたら同じ確率で故障切るといようなことを何かしら故障の分析の中で、
0:45:56	考えなくていいんですかね。
0:46:01	そして
0:46:03	四国電力の森田です。
0:46:09	例えばですが、同じロットであったとしても、5時
0:46:14	同時に故障するとか、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:46:20	風同じ装置に改良している書類が一遍に故障するとか、そういった負うことはちょっと考えにくいので、そういうことはないの内と思ってます。電源系と自体は
0:46:38	インバーター系とDVR系とⅡ系と話してますので、そこは独立して、現在そこは全く問題ないと考えております。以上です。
0:46:50	規制庁鈴木です。今言われてるのは単純に給電元の話
0:46:56	土地それぞれ来てますっていう話。それは別に一品ですけど。
0:47:03	その機器の故障率の評価をするときの考え方として、
0:47:11	同じロットだろうがなんだろうがとりあえず同時に故障することはないっていうのはそういう何か評価をするっていうふうな考え方なんでしたっけ、そこはちょっと私専門家じゃないので、そういったふう考えるんですよっていうところはちょっと基礎知識がないので、
0:47:30	そこはちょっと説明して欲しいんですけど。
0:47:34	はい、すみません、少しお待ちください。
0:47:43	規制庁ストレス補足するとそういう故障率データを評価するときの中で、文献とか、或いは何か組織評価したデータベースそのものが何か説明資料とか、もし参考なる文献があるんだしたら、
0:47:59	その辺をちょっと教えていただければ、或いは場合によっては該当ページをちょっと見せていただけるとありがたいです。
0:48:09	はい。
0:48:09	はい。
0:48:13	はい。
0:48:15	四国電力立石です。共通要因の故障率をどう考えてるかということだと思うんですけども、今原子炉停止系の避難については技術基準に基づいて今回添付資料、
0:48:32	訂正させていただいてまして、そこでアベ統合されて出してますけれども、そこで用いている故障率、これらについては特にそういった共通要因とか、そういうところまで
0:48:47	別に完結して考えているものではなくて、これまでの故障率、
0:48:53	出しとかで
0:48:56	積算したこれまでのデータをもとに出してるものなので、その値を今回この公安系も使って解散したところで、やり方としてはこれまでの審査で1確認いただいているやり方と変わらないものということはいえると思います。以上です。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:49:13	あ、すみません、少し補足しますと、その信頼性評価において、同じロット使ってるから、少しペナルティーで故障率上げなさいというそういう規定はないですか。
0:49:26	以上です。
0:49:31	規制庁それで、ちょっとその辺を何か説明してるものとかって何か参考文書とかあれば教えてもらいたいですけど。
0:49:41	あと、
0:49:49	四国電力立ててるとバスの文献等あれば、提示するようにいたします。ちょっと探さないとわかりませんので、ちょっとほど提出いたします。お願いします。
0:50:06	続けてください。
0:50:08	はい。
0:50:10	はい。四国電力山路です。3 ページ目ですが、その続きになりますが、3 ポツ等 4 ポツについて説明いたします。3 ポツで電源の設計と
0:50:22	と安全保険に限らず、停電時の影響が大きい設計については別途補正も踏まえて二重化とする設計としております。
0:50:31	と電源を二重化することによって、補正の話ですけど、兼業二重化することによって、電源を点検時に個別に本店することなく点検することがわかります。
0:50:42	ちょっとこちらから電源の設計でずっと続きまして 4 ぽつ信頼性の評価ですが、1 から 3 項にて設計した
0:50:52	原子炉保護設備に対して、システム全体の信頼性を評価した結果、時摂動等であり、一応つけよう満足することを発表しております。
0:51:01	また 2 項の(4)の経路悪質の設計に関しては、図 3 項の通り林業二重化していることからロジックの電源喪失こと確率小さく方案系全体としての信頼性に影響はないと考えておきます。
0:51:20	以上となります。
0:51:27	アイソレでちょっと鈴木さんのほうからお願いします。
0:51:34	規制庁それで私の方から特にありません。はい。
0:51:39	私もここは中身は特にありません。
0:51:44	今担保、
0:51:46	4 ぽつまで
0:51:47	ここ 14 ぽつまで行ったのかね。はい。はい、はい。
0:51:54	はい、じゃあ全体を通して一応説明いただいて、全体として質疑はありましたけれども、何か四国電力側から確認したいこととか、全体としてあればお願いします。ちょっとその前にすみません規制庁の関から案ですけども、
0:52:10	一応今日話を聞いたんですけど、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:52:19	ちょっと前月等級者も担当の方にもちょっとお伝えはしてあるんですけど、ちょっとこのようなヒアリングをしてですね、ちょっと口頭でいい。
0:52:29	お互いに理解しましたとか、御共通理解になったこと等だけで済ませているとちょっと次たときにまたあれとか、
0:52:39	ちょっとてっ。
0:52:41	その共通理解に勘違いがあったりとか、ちょっとそういうことがこのヒアリングずーっと続いてると、私たちは考えてまして、そこをどうにかして埋めていかないといけないのではないかと私自身考えています。従ってですね。
0:52:59	今日出されている資料で共通理解になったことは、ちょっとその言葉だけで終わらせないですね非常にをアップデートしするであるとか、口頭で説明したことをちゃんと文書化するっていうことを
0:53:16	していただきたいと四国電力にはしていただきたいというふうに考えております。
0:53:24	四国電力のほうよろしいかどうか返答してください。
0:53:32	四国電力山路です。
0:53:36	はい、本日の内容を踏まえてヒアリング内容踏まえてと資料のほうへ反映すること自体は発表と拝承です。
0:53:46	はい、それで四国電力の方が今日この資料のうちこの辺りをなおすとかっていうところを1回
0:53:54	指摘事項一覧じゃないですけどもちょっとどういう認識でいるのかっていうのをちょっと語ってもらっていいですか。
0:54:03	。
0:54:04	相談されちょっとこちら認識合わせますので少々お待ちください。はい。
0:54:12	関連。
0:54:16	規制庁の撤去が必要に応じて画面共有していただいても構いません。
0:57:10	はい。
0:57:13	はい。
0:57:16	やったっけ。
0:57:19	四国電力山路です。
0:57:22	本日のヒアリングを受けて、当会の修正を行おうと考えているところはですね、四辺ありまして、系統まずはじめですが、1 ページ目の(2)のロジックは設置目的のまた以降のバイパスの話。
0:57:42	こちらのほう、少し認識が深まる記載がありましたので、バイパスすることによって、2 チャンネルの踏査で復旧する状態になるっていうことをちょっと記載のほうを修正したいと思います。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:57:58	同じく1 ページ目の米印のところですが、この天井原子炉トリップ信号の発信を阻害するものではないと記載しておりますが、
0:58:13	他の機器説明した通りですね他のチャンネルから信号が出ていないときは、そのときだけ総会するようなロジック盤のですね、阻害するものではなく必要なものだけから規格を阻害するような方。
0:58:32	見るような旨の記載の修正いたします。
0:58:36	はい。
0:58:38	続きまして3 点目ですけど、2 ページ目の
0:58:44	お産のトレン構成の変更後の記載についてですが、
0:58:51	4 分の2 ロジックに変更することについても安全性が向上する等の記載を追加いたします。
0:59:01	低最後の四つ目ですがさっき目の(4)の別途フェール動作についてですか。現在系動作の設計の設計の記載をしている。
0:59:12	欠席ペールととけアズイズの設計としたと。
0:59:18	ことは記載しておりますがそのフェイルアズイズの設計にすることによって、都町連具体的にじゃありレーの構成が変更連邦制の変更を行った旨胸を時最初、具体的なことを記載した人もいます。
0:59:32	はい。
0:59:33	鉄塔に四国電力の認識としてはどう以上の四つをこの記載の中の資料の中に反映して充実化を図ろうと思っております。
0:59:45	以上です。
0:59:47	はい、じゃそれです二つ二つ目があんですけど。
0:59:53	到来するものではないけれども、必要な時に阻害する必要なときは阻止するだと思っておりますので、ちょっと言葉じりだけ間違えないようにしてください。
1:00:07	東北電力山路です。拝承いたしました。
1:00:10	はい。
1:00:13	規制庁の関です。2 ページ目の安全保護系ロジック盤は阻止機能は持っていないとかっていう話の説明っていうのは含まれてましたっけ。
1:00:29	そうし
1:00:31	そうですね、そこは組織の持っていないのかどうかちょっと確認をしていないと私はわかりましたからないので、あそこは鈴木泰久で確認をしていただくとともに四国電力の主張がどうなのかっていうところはちょっと明確にしてもらいたいっつう趣旨だったんですけど。
1:00:50	はい。そこを了解です。四国電力として説明を加えたほうがいいと思えば、こうやってください。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:00:59	四国電力山根です。対象です。
1:01:02	はい。であれば、私はすいません最低限の項目は拾えているかなと思います。これ以上スズキさんのほうで何かコメントありますか。
1:01:14	ありません。はい、ありがとうございました。
1:01:19	やっぱり
1:01:21	例のやつをちょっとしっかり反映をしてですね違法。
1:01:27	このヒアリングのときにはまたこのペーパーを感共通理解のものとして完成させていただいて、その上で、
1:01:42	補正するにあたってですね、これはほぼ基本設計方針じゃないのかであるとか、補足説明資料では前でないのか、これは補足だよねっていうような
1:01:55	ところにつなげる紙にしたいと思いますので、そういうつもりで作成の方をしていただきたいと思います。ここまで四国電力の方よろしいでしょうか。
1:02:08	拝承連絡体制承知いたしました。はい。背弧が進め方の話です。それから、あとちょっとここはすみません若干私のお願いにもお願い事ではあるんですが、
1:02:23	ちょっと今日のヒアリング 1 名ですね
1:02:28	ちょっと体調上の都合で参加できていませんで、と本当本当であれば
1:02:38	翌日以降にヒアリングぐらいすって欲しいなと思ってたところもあるんですが審査状況からして競争進められるところは詰めたほうがいいだろうと思ってそっこういう状態でやっておりますので、そういう意味でもちょっとこの資料をしっかりと
1:02:55	今日の議論も含めて反映してもらって
1:02:59	復帰したときにちょっとちゃんと戻れるようにですね資料のほう作成していただければと思っております。ここはちょっと私の切なるお願いですがよろしく願いしたいと思います。以上です。
1:03:13	四国電力だって承知さ。
1:03:15	はい。規制庁だとか、すみません。1 点いいでしょうか。東京支社の中島ですけれども、よろしくお願ひします。
1:03:22	すいません。先ほどのラック今回の宿題の回答のイメージなんですけれども、いただいたコメント等があってコメントリストのようなものをも併せて作って、
1:03:37	ではいただいたコメント等当社の見解をコメントリストのようなものにまとめて資料にこいうふうに反映してますというコメントリストのようなもの等へと修正した後、この資料を修正したものがあってPlus
1:03:53	血糖補足説明資料だったり申請書の添付書類だったり、今回この資料を記載している内容を補足説明だったり、添付資料で書いている箇所があれば何かそれも、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:04:09	ここのなんですかね、きちっとその資料のここに記載してますっていうのをお示ししてあげるっていう
1:04:16	のはどうかなと思ったんですけど、いかがでしょうか。規制庁の関です。そこも私たちと共通認識になればいいなと思ってるので、こういうふうにしたいというところがあれば、それは一緒にお示しいただいても結構かと思います。
1:04:36	私から以上です。
1:04:41	はい。
1:04:43	はい、ありがとうございます。はい。最終的にはやっぱり共通理解に行った上で、前回のヒアリングのときにもうある程度、
1:04:57	こういうことはどこに切りば見るべきかっていうような考え方的なところはある程度申し上げてると思うんでばそれに従ってということになるかと思います。よろしく願います以上です。
1:05:13	はい。規制庁 20 日ですが、ほかへと四国電力が確認等なければこれで以上にしたいと思えますけれども、すみません。はい。はい、四国電力、立石ですけどヒアリングで御説明した内容で 1 点だけ言い間違えたかもしれないので訂正させてください。
1:05:29	景気楽故障時のバイパス機能でバイパスをどこでするかっていう話を、安全保護系ロジック盤と申し上げたと思うんですけども正確には計器ラックでバイパスいたしますので訂正させてください。以上です。
1:05:47	隻は了解です。
1:05:50	規制庁損益です。
1:05:53	計器ラックのどこでどういうふうバイパスする機能持っているのかっていうところ今までのなんか人こうしてとかではよくわからないんですけども、その辺をちょっと付け加えてもらえますか。
1:06:10	会則電力査定でしょといたしました。
1:06:13	はい。
1:06:18	規制庁サッカーですとかは四国電力から言ってよろしいでしょうか。
1:06:24	東京支社より良いですが、先ほどの高高半径のほうの議論で、当安全保護系ロジック盤の電源二重化が故障した場合、
1:06:42	の設計について、
1:06:46	今回の弊社の
1:06:49	本店の御説明で既成規制調査ご理解はいただけたということでもいいんでしょうか。ちょっとその辺まだあのに切らない話にはちょっと聞こえたんですけどもしそこがあるのであれば、もう少し

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:07:04	弊社の原子力のかちよつと説明させたほうがいいのかなどはちよつと聞こえたんですが、
1:07:11	規制庁鈴木です。先ほど言ったような参考資料があれば、
1:07:16	見ていただければ結構ですし、規制庁にも専門家がいるので、専門家の方に確認をしていきたいと思いますので、その時今足りないしよつとか或いは足りない情報があつたらまたちよつと協力をお願いしたいと思います。
1:07:35	4年の原子力部に行きたいんですけど、今のその電源故障の花Cなんですけど、なんていうんですかね普通、興亜ロジックは限らず
1:07:49	当多重性の設計において同じロットを使うっていうのは、普通にある話なんですけど、熱を
1:07:59	そこの感じる多重性のなんていうか、その多重性を前提としてその決定論っていうんですかね、決定論の設計世界と、それとは別に、いわゆるこのシステム全体としてランダム故障、
1:08:16	を考慮してシステム全体の信頼性を評価すると。
1:08:21	いうのはちよつと別の観点なのかなと思ってるんですけど、その辺げ読んで現職その辺は規制庁さんの十分ご理解は得られてるんですかねこん今回の話で、
1:08:37	何かその辺がちよつと
1:08:41	話が込ん線しているようにも聞こえたんですけど。
1:08:51	はい。
1:08:56	どうですか読んで原子力
1:08:59	学習者。
1:09:03	もうしあげ数、すいません。
1:09:09	はい。
1:09:10	決定論的に件目は二重化してるんだけど、
1:09:19	はい。
1:09:20	耐久性を含めて、信頼性。
1:09:24	評価をして、こつう
1:09:27	当部ですか、ちよつと議題に上がったんですけど、ここ今回の電源 20 家庭いわゆる 5 安全設計で言うところの多重化とはまた別の話なんて言わないんですか。
1:09:39	あそこですはいですよ。
1:09:42	だからその辺がうまく規制庁さんに伝わってるのかなと思つてないのかなというんですけど。
1:09:52	規制庁鈴木ですそこは理解してるつもりです。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:09:56	そうですか失礼しました。
1:09:59	機器の故障痕跡としてどういうふうに見えるのかって事を聞いているだけです。
1:10:05	わかりました。だからそれを決定論とはまた別の技術基準上のそのまま単一故障前要員は特定せずに単一故障入れた入れた場合に減少停止が
1:10:20	減少停止なり工学的安全設備が稼働する。
1:10:25	ていうのはまた別の議論としてシステム全体の信頼性の話という、
1:10:31	そこを確認される意味ではかクリアなんでしたっけ文献を提示するように指示されてると、そういうことでよろしいですね。
1:10:41	規制庁鈴木です。技術系社員のフェイル動作んところは、今の構成で4チャンネル。4区分の土地の話、或いは保安施設は2区分ですけど、そのこのいる踏査に関しては
1:10:59	従来通りの動作させるっていうのは確認できているので、
1:11:03	あとは機器で1チャンネルの中の構成がどういうふうになっているのかっていう、そういったところを確認したいということで今この話を進めているところです。はい。その中で故障痕跡と決定論的に、
1:11:19	やるとしたらこういうふうになってるのかなっていう故障防止堰の一覧表5出していただいたんですけど、その中で一つの故障モード、いわゆるロジック盤の故障戻り、電源故障のモードに対して公安施設の作動の
1:11:36	仕方が違うということがわかったので、そこをどうしてそういうふうにしたのかっていうところを今聞いてるところなんですね。
1:11:44	はい、わかりました。
1:11:46	なんで原子炉容器4年現職の先ほど中島が言った通りですね、コメント資料、コメントリスト等をそれに資料のどこを直したのかというのをちょっと丁寧に記載していただいてですね、
1:12:04	我々としては極力早く認可をいただかないといけない立場なので、例年にきちっと説明していただいて規制庁さんのご理解いただけるようにちょっとしてください。
1:12:18	私から以上です。
1:12:20	規制庁それでちょっと倍補足するとですね、先ほどの機器の故障の分析のところなんですけども、素人考えからすればですね。
1:12:33	新しい設備でも古い説明等も故障分析の状況っていうのが全く何も変わらないっていう設計がなされてるんであれば、特段何もそれは問題ないというふうに判断するというやり方もあると思って。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:12:50	っていって、実際聞いてみるとそごが若干違うってということだったんで、それがな。違うのであれば違うなりに機器の故障分析っていうのはこういうふうになっているから問題ないんだっていうことを
1:13:06	我々が咀嚼したいということなんですね。そういった観点でお聞きしてるということですか。
1:13:16	ちょっとよろしいですか。
1:13:18	やらないでしょ。
1:13:19	4 イメージ力を入れてははいと理解しましたので、その内容も踏まえて今回の回答資料への修正を行いたいと思います。
1:13:34	はい。
1:13:36	はい、ありがとうございます。はい。すみません規制庁の関です。一応わかりまあの一やり鳥居寮と言葉は義理で申し訳ないんですけど、
1:13:47	どこ全部録音なんでちょっと言わせてもらおうと、もう規制庁が理解するし、しないっていうのはすみません最後私たちの判断なので、ちょっとそこに不見られてちょっと物事を言われるとちょっと困りますので、四国電力としては
1:14:05	自社の主張をしっかりと安全性に対する必要しっかりといただくというところですね、説明責任を果たしていただくように資料のほうをアップデートするなり、足りないところはしっかりと強いてきていただくということをお願いしたいと思っておりますが、これは言葉でお話して、
1:14:25	ですので、特にコメントは求めません。以上です。
1:14:29	はい、ではのほか、なければ規制庁冊かですけれども買わなければ終わりにしたいと思います。
1:14:36	被告だけ原子力部よろしいでしょうか。
1:14:42	四国電力原子力山路です。
1:14:46	はい。問題解い問題ありません。はい、ありがとうございます。東京支社よろしいでしょうか。
1:14:56	東京支社の中島です。今後の進め方のイメージというか、まずは資料直して御提出させていただいていうところかなとは思いますが。
1:15:09	とりあえずそこからということでしょうかね。
1:15:14	はい、こちらとしてはそちらの先ほど言っていた修正点っていうのを、
1:15:20	前出した資料を見て話が進むのかなと考えておりますのでよろしくお願ひします。
1:15:29	はい、わかりました。
1:15:32	はい、規制庁の関です。もう多分、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:15:37	時認可時きい希望時期は過ぎているというところだと思いますので、そちらの最大限の努力をしていただければ、私たちはそれなりに対応しますが、
1:15:52	やっていただくことをやっていただくということが重要なのでそこをどういうふうにやられるかというところで実機資料の提出時期それからヒアリングの時期を設定したいと思います。よろしくお願いします。以上です。
1:16:09	規制庁さ使うです。それでは、これで本日のヒアリングによる終了したいと思います。どうもありがとうございました。
1:16:18	ありがとうございました。ありがとうございました。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。